

LP シリーズ

製品の概要

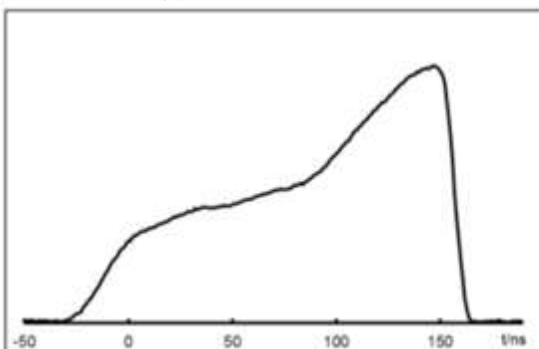
JPT 社の LP シリーズパルスファイバーレーザは、主発振器出力増幅器 (MOPA) 構造を採用し、優れたレーザ性能が得られるだけでなく、高いレベルで時間的なパルス整形制御を行うことができます。Q-スイッチング技術と比較して、LP シリーズパルスファイバーレーザは、柔軟性に優れています。わずかな時間遅延で、低速パルス繰返しと高速パルス繰返しを実現できます。JPT 社の M シリーズファイバーレーザと比較して、LP-MOPA 構造では、パルス変形を最小に抑えるパルス波形補正の最適化を採用し、その結果、ファイバーレーザはより高いピークパワーを達成しています。



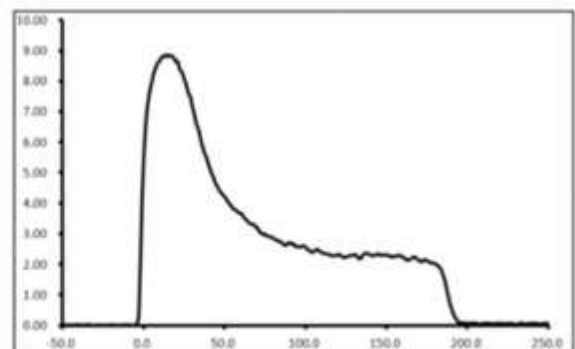
アプリケーション

- シリコンキーパッドのマーキング
- メタルテープ彫刻
- ステンレススチールのブラックマーキング
- 金属表面処理
- 高周波ライン処理

20-LP-1-S の波形



波形補正の最適化



増幅後の最終出力

e-mail : info@astron-japan.co.jp



LP シリーズ MOPA パルスファイバーレーザー

パラメーター	単位					
型名		LP-20-LP1-S	LP-30-LP2-L1	LP-30-LP1-L1	LP-30-LP1-S	LP-60-LP1-L1
M ²		<1.3	<1.8		<1.3	<1.3
光ファイバーケーブル長	m	2	3		2	3
平均パワー (公称値)	W	>20	>30			>60
最大パルスエネルギー	mJ	0.66	1.0	1.2	0.66	1.2
フルパワー繰返し周波数範囲	kHz	30~400	30~400	25~400	45~400	50~400
パルス繰返し周波数範囲	kHz	1~400				
パルス幅	ns	200				
長時間平均パワー安定性	%	<5				
冷却方式		空冷				
供給 DC 電圧	V	24				
消費電流	A	<8	<10			<15
供給消費電流	A	>8	>10			>15
消費電力 (@20℃)	W	<192	<240			<360
中心発振波長	nm	1064				
発振バンド幅@3dB	nm	<15				
偏光方向		ランダム				
反射防止保護機能		Yes				
出力ビーム径	mm	7±0.5	6±0.5		7±0.5	6±0.5
出力パワーチューニング範囲	%	0~100				
動作温度	℃	0~40				
保管温度	℃	-10~60				
重量	Kg	正味重量:8、総重量:9.75				正味重量:10、 総重量:12
サイズ	mm	315x220x99				315x275x99

